

例会日：毎週木曜日 18時30分 例会場：関観光ホテル 住所：岐阜県関市池尻 91-2
事務局：岐阜県関市下有知 1655-1 山田ビル 1階D室 TEL (0575) 24-7332 FAX (0575) 23-5278
会長 土屋 敏幸 副会長 波多野 篤志 幹事 伊佐地 司 クラブ会報委員長 後藤 政之

2021~2022 年度 関中央ロータリークラブ会長テーマ
「みんなで考えよう 未来へ繋ぐために」



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

4つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

本日のプログラム 第 2058 回例会 2022 年 3 月 10 日 (木) 担当/親睦活動委員会
卓話 関市基盤整備部都市計画課長 長屋 隆司様
// 課長補佐 加藤 直之様
テーマ 「にぎわい・つながりのある 歩いて楽しいまちづくり」

前例会の記録 第 2057 回 2022 年 3 月 3 日 (木)
卓話 米山記念奨学生 李 凱欣さん
テーマ「日本留学の成果と学生生活で感じたこと」
担当 米山記念奨学生カウンセラー

- *国歌「君が代」斉唱
- *ロータリーソング「奉仕の理想」斉唱
- *4つのテスト唱和

*会長あいさつ 土屋敏幸会長

皆さん、こんばんは。今日の卓話は李凱欣さんで「日本留学の成果と学生生活で感じたこと」です。振り返れば、彼女の留学期間はコロナ禍の影響を受け続けた2年間でした。これさえなければ、もっと色々なところへ行けたでしょうし、もっと多くの人々と交流できたかもしれません。私たちの行事にも、もっと参加して頂けたと思います。しかし、聡明な彼女のことですから、こんな中でも、いやこんな中だからこそ、日本の真の姿



を感じ取ってくれたと思います。彼女の今後の人生において、この時間が重要な役割を担ってくれることを期待します。李凱欣さん、ご苦労様でした。これからのご活躍をお祈り申し上げます。

さて、2月18日に波多野篤志副会長と二人で関商工高校と台湾の景文高校とのオンラインでの交流事業に参加しました。2018年12月に8名の関商工高生が台湾に、2019年6月に10名の景文高生が日本に来て以来、新型コロナウイルスの関係で交流ができておりません。このままの状態が続けば交流事業そのものが無くなってしまいう可能性があります。波多野副会長をはじめとする会員の皆さんが今できる交流方法を考えて頂いて、この日の開催となりました。最初はぎこちなさを感じましたが、回数をこなせば、スムーズに交流できるようになると思います。色んな形での交流を続けてもらってコロナ終息後には、以前のような対面交流を実施してほしいと思います。関中央RCとしても、その為の支援を続けていきたいと思います。

*卓 話

米山記念奨学生 李 凱欣さん

テーマ「日本留学の成果と

学生生活で感じたこと」

皆さん、こんばんは。今日は4年間の日本留学の成果についてお話ししたいと思います。この4年間で私が、何を専攻し学んだかお話ししたいと思います。

社会福祉士に求められる相談援助に係る基本的知識と技術について、社会福祉士が行うソーシャルワークの中でも、無意識のうちに理論を使ったアプローチを使っている場合があります。実際、意識して使ってみると、新たな発見があり、相談中にクライアントが変化していく段階が見えるなど、支援中に「何をしたら良いかわからない」「どう進めていいかわからない」などということがなくなってきました。理論・基本知識は、実践的に習得することを目的としています。単なる理論的な学習だけでは、今日の支援を必要としている人たちが抱える課題の解決やニーズの充足を満たすことは困難といえるでしょう。理論を実践に役立てるためには、専門的援助技術の学習とその体得が不可欠となります。社会福祉援助技術における理論や知識を踏まえた上で、特に倫理・価値観や面接技法などの基本的なソーシャルワーク実践の方法や技術のいくつかを取り上げ、役割演技やグループ討議などを通し、統合的かつ主体的に学習します。

授業で本の事例に基づきながらマッピング技法を中心に学んできました。マッピング技法は、援助者が社会福祉サービス利用者の抱えている問題を共に解決していくため、そこに関わる様々な人々や社会資源、また家族内関係の相互作用を分かりやすい形で描き出していく図式法ですが、作成は様々な「記号」や「関係線」を用いることにより、複雑な相互関係の全容が一目でわかりやすく明らかになります。そのため、状況改善にむけた手がかりがつかみやすいことや情報を共有しやすいという利点があると思われま。例えば、ジェノグラムとエコマップを挙げると、前者は世代間でみられる家族関係や親子関係の持ち方、隠されている特有の型、受け継が



れている問題などの情報を図の中に平易に描き出し、家庭環境を知る第一段階のアセスメント方法です。後者は、家族とその周りの人々や社会資源の間にみられる状況など多種多様な生活問題を抱える人と環境との関係を描き出し、図式化、視覚化、客観化できるもので、今ある社会資源、これから開発していかなければならない社会資源なども見ることができ援助を展開していく上で重要なものとなっています。また、エコマップは利用者とその環境との関わり合いが容易に把握できるとともに、利用者が作成に参加することによって自らの状況を客観的に見ることができます。

クライアントとソーシャルワーカーの関係ですが、対話的關係では言葉は話し手とその相手との間で共有されます。言葉は話し手とその相手のどちらにも属しているのです。それぞれの話し合いの中では、言葉はいつも協同で作られられます。クライアントとソーシャルワーカーの間には、立場・経験や価値観の違いによって理解しづらい状況や認識、考え方のズレなどがあり、それらを対話によって共有し、新たな発想を生み出すことにつながると考えられます。また、これをうまくやるには、話し手は聞き手について徹底的に考えねばなりません。話している中で、姿勢や涙といった身体的言語を読み取る必要があります。単に言葉のやりとりという側面だけでなく、互いに相手の態度・様子や感情を観察し、受け止めたうえでやり取りすることを意味しています。このことはバイステックの原則においてクライアントの話を感受性を持って傾聴し、言葉以外の反応と態度を観察する姿勢の重要性とも共通します。このようにして、クライアントの状況や思いなど多様な立場のチームメンバーの考えを対話によって共有し、クライアントによってよりよい援助や生活を考えていくことにつながります。

(卒業論文)

衣：着心地のよい、自分に合い、デザインが気に入っている衣服

食：1日3食、お腹が空いた時に好きな食べ物を好きなように食べる

住：心地よい空間、自分の家を持つこと

「衣食住」という基本的な生活を営むことだけで「幸福」と言えるのでしょうか。

私が生まれ育った香港の人にとっては繁栄と安定です。

繁栄：経済

安定：少年は楽しく成長することを望み、青年は才能を発揮することを望み、壮年は事業の成功を望み、年輩者は安らかな晩年を望む

しかしながら、2014年の反政府デモ「雨傘革命」をはじめ「逃亡犯条例改正案」や「国家安全維持法の成立」などの政治的要素に影響され、香港人の「幸福」に対して大きな変化がでています。特に若年層です。この状況を踏まえ、幸福について世界各地を比較しながらその幸福の影響する要因を見つけ出したいために幸福感の国際比較研究を行いました。

【国際比較について】

2020年版（2017～2019年のデータと国連からの世界幸福度調査が要約されている）では、フィンランドが前回に続き「幸福」な国ランキングのトップに輝いた。2位はデンマークでその後にスイス、アイスランドが続く。次いでノルウェーとオランダ、スウェーデンが入ります。つまり北歐5か国の全てがトップ7にランクインしているのです。なぜ北歐諸国はランキングの上位を占めているのでしょうか。北歐の幸福度が高い理由として、男女差別なし、無料の学費や福祉制度など様々なプラス影響、ヒュッゲといった「自分なりの幸せの形」を念頭に大切にしていることが、人々の幸福度を上げているのではないかと考えます。

新型コロナウイルス感染症により、多くの人が日常生活にさまざまな制約を強いられているコロナ禍で「幸福度が下がるのではないかと」広く予想されました。しかし、この2021年発表した世界幸福度調査結果によると、北歐諸国やヨーロッパの幸福度への悪影響はありましたが、アジアではコロナ禍で得た「他者との連帯感や仲間意識、つながり」の方が幸福度に大きなプラスの影響を与えていることがわかりました。

20代の「幸福」に関するアンケート調査についてです。

① 対象者：アンケート調査対象は20代の若者194名（香港97名・日本97名）とした。

② 質問項目と調査方法：表に示した前（2021）の主観的尺度（32項目）を採用し、「大変そう思う」「そう思う」「あまりそう思わない」「全くそう思わない」の4件法でwebによる調査を実施しました。

③ 前の（2021）の自己満足度と4つの因子（「やってみよう」「ありがとう」「何とかなる」「あなたらしく」）をもとに分析し、香港人と日本人の結果を比較検討しました。

④ 次は、4つの因子を紹介します。

（やってみよう因子）

自分は有能で、社会の要請に応え、成長に満ちていて、自己実現している人の特徴を表した因子です。

（ありがとう因子）

人を喜ばせることが好きで、感謝する人がたくさんいる、人に親切にしているという人の特徴を表した因子です。

（何とかなる因子）

楽観的で前向き、積極的に他人と関係性を築ける。

（あなたらしく因子）

他人の目を気にせず、自分をしっかり。

【結果】

香港・日本人各97名を得られた（有効回答率100%）回答について、幸福優位（大変そう思う＋そう思う）と幸福劣位（あまりそう思わない＋全く思わない）に分け、その回答割合について図に示しました。香港と日本の差は全ての項目において顕著な差がみられなかったが、香港・日本人共に他の因子よりも「ありがとう」因子で幸福優位群の割合が80%強だった。また、「やってみよう」因子と「何とかなる」因子では、香港人よりも日本人が低い割合でした。

【考察】

本調査の結果から、香港と日本の20代の若者は、両国共に、主観的幸福度が高いとは言い難く、世界幸福度調査報告（SDSN、2020）による結果（特に日本人は人生評価／主観満足度が非常に低い評価）と同様でした。一方、両国共に他人を幸福にし

たいという傾向があり、日本人は香港人よりも自己実現や自己受容感が低いと考えられた。

【結論】

人間の幸福の感じ方は文化的・社会的背景に大きく依存するといえる。それぞれの国の幸福度を客観的指標のみで図るのではなく、実際に暮らしている人たちが持つ主観的な状態も加味する必要があると考えられます。

米山奨学生としてこの2年間本当にお世話になっております。ロータリー米山奨学生になってからもう2年経ち、里山森林整備ボランティア活動・国際的な交流や理解など貴重なイベントを経験しました。ロータリアンの方々は「日本の親」のような心強いサポーター役をしてくださいました。心より感謝申し上げます。ロータリアンは世界の親睦、理解、平和のために非常に素晴らしい奉仕活動をしていることが分かりました。2年間の奨学生生活ですが、私の一生にとって大きな財産になると思います。米山奨学生になれたことはすごく光栄だと思っております。この奨学金のおかげで、社会福祉士の勉強に専念でき、優しいロータリアンや交流会で世界中から来た奨学生たちに出会いたくさんの話が出来て仲良くなれて非常にうれしいです。この縁が繋がりになって奨学生終了後もずっと続けていきたいです。これまで学んできたものを活かしながら少子高齢社会に貢献し、活躍していきたいと思っております。また将来、香港に帰って日本との架け橋として相互理解や友好を深める事を目指し、努力していきたいです。

2年間ご支援を頂き誠にありがとうございました。

*出席委員会

会員数 30 名、本日の出席 19 名です。

*ニコボックス委員会

- ・会長・副会長、幹事

米山記念奨学生 李 凱欣さん 2年間お疲れ様でした。最後の卓話よろしくお願ひします。

- ・高井良祐君

李さん、2年間ご苦勞様でした。本日、卓話よろしくお願ひします。

19 名のご投函ありがとうございました。

*幹事報告

- ・ガバナーノミニー決定宣言拝受

2023-2024 年度 ガバナーノミニー

多治見リバーサイド R C 所属 篠原一行さん

- ・ガバナー月信掲載について

1 月号会員動静報告

国土交通大臣表彰 建設事業関係功勞者

石原 妙生君

- ・3 月のロータリーレートは、1 ドル 116 円です

- ・例会終了後、理事・役員会を行います。

<次例会の案内>

第 2059 回 2022 年 3 月 17 日 (木)

卓 話 岐阜新聞社 取締役

統合編集局長 國本 真志登様

テーマ「岐阜新聞解体新書」

～実は過去にこんな失敗しちゃいました～

担 当 クラブ会報・雑誌・広報委員会